

平成27年6月7日執行

市原市長選挙公報

市原市選挙管理委員会

事実無根

「大西が市長になると、市原市に福島県から放射性廃棄物が持ち込まれる」とのデマが流されていますが、そのような事は絶対に有り得ません。そもそも福島県の放射性廃棄物は、福島県で管理されることが決定されており、県外に持ち出す放射性廃棄物は存在しません。大西は市原市民の健康と暮らしを断固として守りぬく覚悟です。

略歴

- 昭和30年4月、市原市に生まれる
 - 市立八幡小学校、市立八幡中学校、市川高等学校、慶應義塾大学工学部機械工学科卒
 - 東京電力株式会社入社五井火力発電所勤務
 - NEDO主査(現国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構)
 - 東京電力株式会社五井火力発電所所長就任
 - 平成26年6月東京電力株式会社退職
- 家族:妻・子(長男・次男・長女)
趣味:剣道(四段 ※慶應義塾大学工学部体育会剣道部所属)・トリアスロン

大西ひできだから出来る

市原市の景気回復!

市原市の高度成長を支えた臨海コンビナートの産業構造が変化し、世界でも有数のスピードで高齢者の数が増える市原市。今いちばん必要なことは新しい産業を興し、雇用と税収を増やしその予算で『高齢者福祉』の充実と『子育て・教育環境』を整備することです。大西ひできは、経済界での経験と人脈で市原を再起動します。

- 1 市原市臨海部にクリーンで安全な新しい産業群(世界最新鋭の火力発電プラント等)を誘致し、市原市における21世紀最大の投資を引き込みます。
- 2 国政・県政との密接な協力で圏央道の早期全線開通を実現し、市原市南部を日本の物流の大動脈に面した物流拠点として発展させます。

税収を増やして

- 高齢者福祉の充実
 - 子育て・教育環境の整備
- 必ずやりぬきます!

自民党・公明党推薦



大西ひでき 無所属

東京電力千葉火力発電所内の敷地に建設予定の、指定廃棄物の処分場建設に断固反対いたします!

石井かずおの強い市原市を実現するための3大政策!

1 市原工業地帯 コラボ政策

- 京葉工業地帯の再整備・再編成
- 千葉、市原丘陵地帯の活用
 - ①代替エネルギー基地誘致
 - ②ロボット産業の編成
 - ③民間によるロケット打ち上げ基地誘致
 - ④地域医療、福祉拠点の研究拠点整備
- 都市計画道路開通によるインフラ整備
- 京成ちはら台線の海士有木への乗り入れ、五井～牛久区間の京葉線もしくは内房線乗り入れ

2 国際化に対応する教育への取り組み

- 学校現場の環境整備
 - ①教室の空調整備
 - ②教室校庭への防犯カメラの設置など防犯対策
 - ③芝生への環境配慮
 - ④英語教育の推進
 - ⑤2学期制の廃止と3学期制の復活
- 市原市独自の専門職教諭の採用
- 子どもの立場に立った発想の改革
- 外部講師登用による学力の底上げ
- 個性発見・独創化へ向けた取り組み
- 保護ボランティアの認識教育
- 時代のニーズに応えた中小一貫教育の推進
- 幼児教育の今後
 - ①保育料の無償化
 - ②国際教育の切れ目ないプログラムの均等化
 - ③幼少関連教育の徹底
 - ④入園料の均等化

3 「住み良い市原市」実現に向けた取り組み

- 幼児教育現場への行政支援、寄り添える老人ホーム・介護施設を目指した働きかけ
- 市原市庁舎建て替え計画の10年間凍結
- 「アートミックス」開催中止
- 防災、消防力、防犯体制強化

石井かずおプロフィール

駒澤大学商経学部卒業。日本経済新聞社、千葉日報を経て昭和49年学校法人市原学園を設立理事長として現在(心花幼稚園、花水木幼稚園)に至る。昭和58年市原市議選に初当選。平成11年まで4期市議を経験、各常任委員会委員長、監査委員を歴任。



無所属 石井かずお

平成27年6月7日執行

市原市長選挙公報

市原市選挙管理委員会

子どもたちの未来に責任を持つ「確かな市原市」をつくります

市議3期12年・元議長

豊富な市政経験で確かな市政

《基本政策》

- 地方創生に向け、5か年の市原版総合戦略を策定し、新しい人の流れを作り人口減少を克服
- 地方創生を早期に着手し、地域経済の活性化を推進
- 新しいまちづくり計画として実効性の高い新総合計画策定
- 戦略や計画の策定に市民参画と専門家の知見を結集
- 市役所に地方創生推進本部を設置
- 若者・女性を対象に総合的な人口減少、少子化対策を推進
- 高速幹線道路や鉄道を軸に、近隣市や東京・横浜方面との広域連携強化

《緊急課題》

放射性廃棄物(指定廃棄物)の長期管理施設建設には反対です

国の責任において全国規模の集中管理が望ましいと考えます

《5つの重点政策》

「元気・魅力倍増」の経済環境都市へ!

- ・地域の個性や資源を活かし、JR3駅など各地域拠点の輝き倍増策を推進
- ・都市計画の規制緩和による市街地周辺の土地活用促進で人口増へ
- ・豊かな自然環境の保全、里山の整備、活性化資源としての活用強化

保健・医療・福祉で安心生活都市へ!

- ・保健・医療・福祉・介護・地域の連携した在宅医療・地域包括ケア体制の推進
- ・小児救急、2次救急医療の充実、3次救急確保を目指しての救命救急センターの設置
- ・障がいや病気のある方・生活困窮者への支援策拡充

防災・危機管理・都市基盤の整備で安全快適都市へ!

- ・地震・津波・豪雨・豪雪など、想定を超える自然災害への危機管理強化
- ・平成通りなどの都市計画道路を中心とした主要幹線道路の早期整備
- ・地域・警察・市が連携した防犯対策のさらなる充実

「未来が輝く」子育てと教育、スポーツ・文化都市へ!

- ・幼児期の学校教育・保育や地域の子ども子育て支援の総合的な推進
- ・特色ある学校教育と子ども達が思い切り学べる教育環境の整備、障がい等のある子どもへの支援の充実
- ・野球、サッカー、武道、ゴルフなど地域の魅力を活かしたスポーツの振興

だからこそ、はじめに、行政・経営改革を実行!

- ・市役所のすべての事務事業を見直し、効率化を徹底し、新総合計画の実行力を確保
- ・五井会館、旧ヨーカドービルに民間活力を導入し活用策を確立(売却処分も視野)
- ・市民との協働、民間活力の活用による行政のスリム化を実行



小野じょうじ

無所属 54歳



お知らせ

6月7日投票日

午前7時から午後8時まで

- ①平成27年3月1日以降に市原市に住居登録をした人や、投票日までに市外へ転出した人は投票できません。
- ②投票所入場券を紛失したり、届かない場合は投票所で受付に申し出てください。(運転免許証などを持参してください)
- ③投・開票の状況と結果は、市ホームページでお知らせしますので、ご利用ください。

忘れない 票の重さと 投票日

備考：この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。